

VGCU-3362 (H) +VKCU-2862 (H) 型-R (単棟)

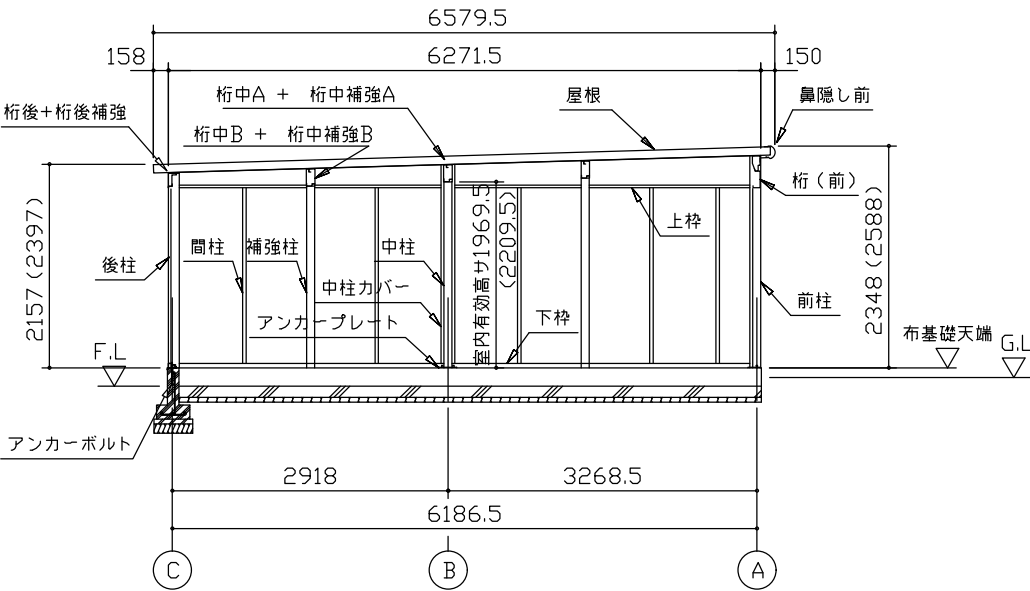
建築面積	37.54m ² (11.36坪)	(間口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)
------	------------------------------	---------------------

構造耐力上主要な部分の部材

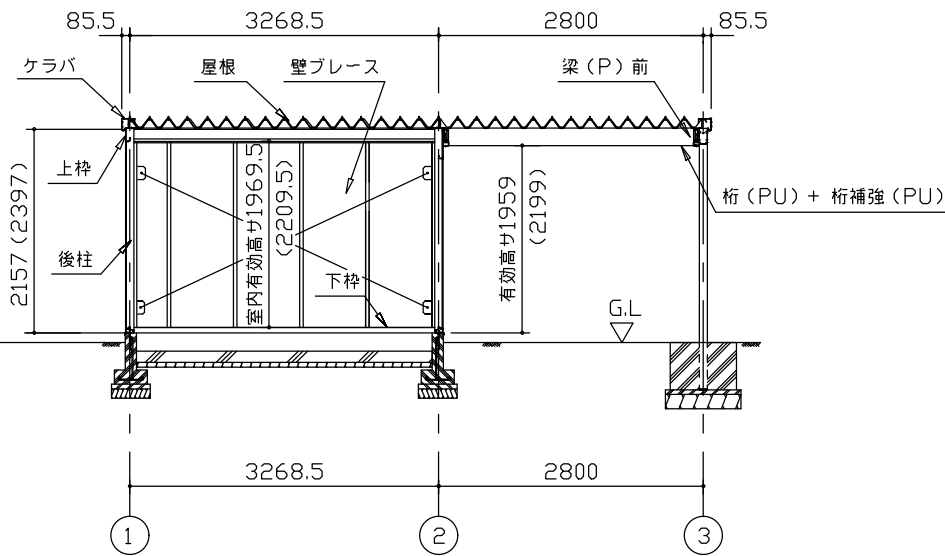
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料	有効細長比
前 柱	□-85 × 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	70.0
後 柱	□-115 × 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55.0
中 柱 (左右)	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76.6
補 強 柱	□-85 × 44	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	134.7
桁 前	└-336.5 × 79	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 中	└-181.5 × 69.5	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 中 補 強	└-180 × 48	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 後	└-155 × 85	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
桁 後 補 強	└-138.5 × 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
壁パネル	└-25 × 701(350.5)	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541建築用ターンバックル胴 STKM	
アンカープレート	—	6.0mm 9.0mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	
桁前 (PU)	└-228 × 49.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 (PU)	└-194 × 49.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 補 強 (PU)	└-194 × 36.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
梁 (P)	└-287.5×117.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
前柱 (P)・後柱 (P)	□-85×118	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	165.9
中柱 (P)	□-85×145	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	151.5

構造耐力上主要な部分以外の部材

部 材 名	形 状	板 厚	使用材料
上 枠	└-430 × 55	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
下 枠	└-81 × 64	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
中柱カバー	└-26 × 145	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
間 柱	└-31 × 24	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
屋 根	vv-88 × 600	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	└-14.5 × 71	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	C-130 × 113	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 CGLCC
ケ ラ バ	└-130 × 135.5	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)

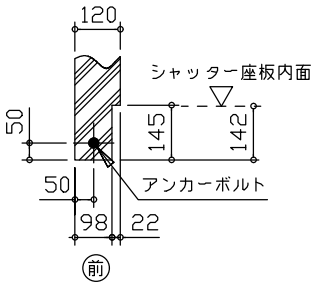


側 面 断 面 図 (S=1/80)

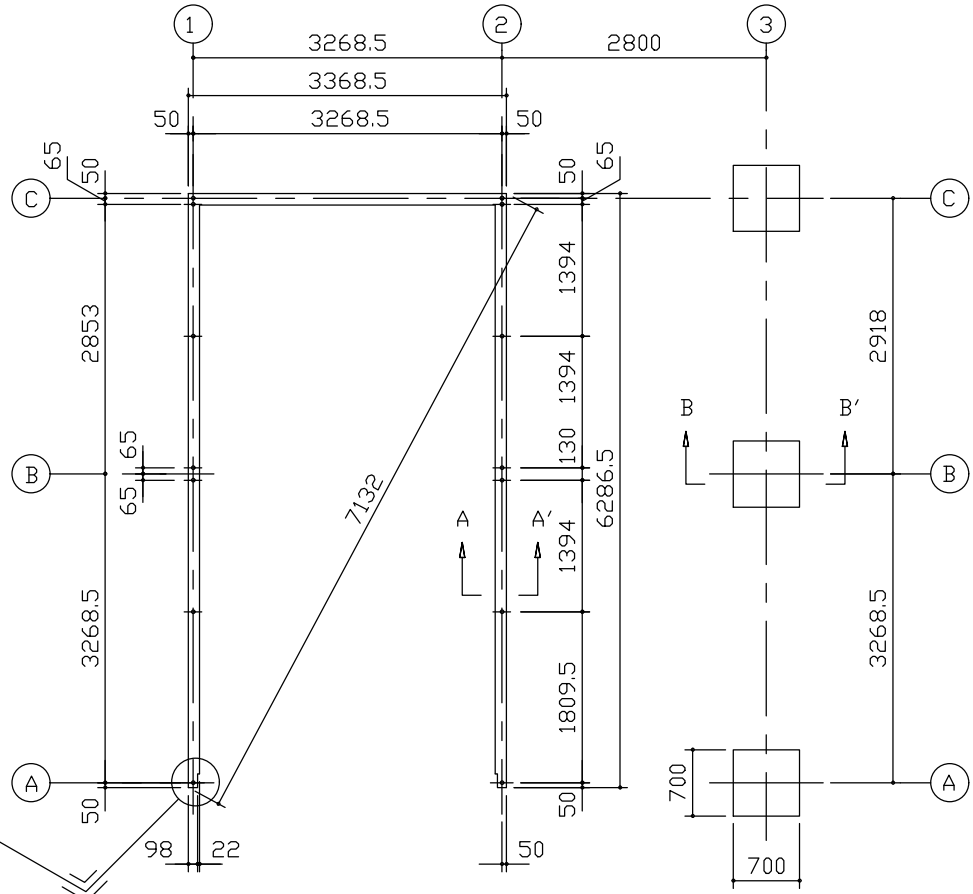


正 面 断 面 図 (S=1/80)

シャッター降下面は土間を
水平に仕上げてください。

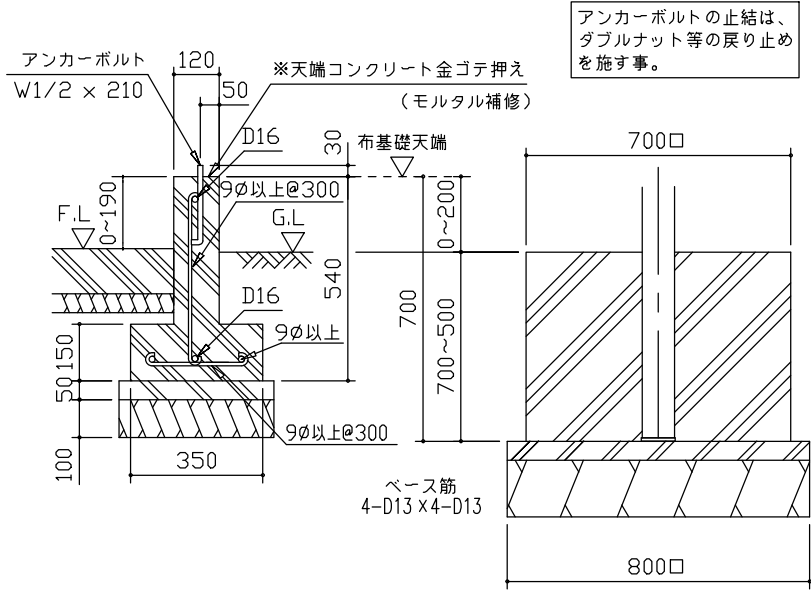


シャッター部分詳細図
(S = 1/20)



布 基 礎 伏 図 (S=1/80)

- ・布基礎断面図 縮尺=1/20
- (地耐力 50kN/m²以上,コンクリート設計基準強度 18N/mm² 以上)
- (基準風速 34m/s , 地表面粗度区分Ⅱ)
- <上記条件での参考図です。>
- 注1)地耐力が 50kN/m² 未満 (30kN/m² 以上) の場合は、地耐力に応じた基礎を設計して下さい。
- 注2)寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注3)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



B ~ B'断面

名 称	ヨドガレージ ラヴィージュⅢ	株式会社 淀川製鋼所
機種名	VGCU-3362 (H) +VKCU-2862 (H) 型-R (単棟)	